

令和 年 月 日

# 目地フォーム

承認願（納入仕様書）



〒573-0102

大阪府枚方市長尾家具町 3-4-3

TEL (072) 855-1039

FAX (072) 855-1090

# 『目地フォーム』仕様書

## 1、本体

架橋オレフィン系樹脂発泡体（ポリエチレン）

## 2、粘着剤

アクリル系粘着剤

## 3、厚み

10 mm

## 4、物性試験

目地材、パッキンとしての基本性能は十分あります。

（別紙添付）

## 5、耐候性試験

別紙添付

## 6、耐薬品性試験について

塩化ナトリウム、塩化カルシウムに対しては耐性が十分あります。

（別紙添付）

## 目地フォーム 特性表

### 本体部分

	測定値		試験方法
	ミディアムタイプ	ソフトタイプ	
硬 度 (ア ス カ ー C)	38HS	22HS	JIS K6767に準ずる
引 張 強 さ	0.50MPa	0.15MPa	
伸 び	120%	127%	
圧 縮 応 力 10%	110kPa	30kPa	
圧 縮 応 力 25%	125kPa	42kPa	
圧 縮 応 力 50%	180kPa	85kPa	
圧縮永久歪(24時間後)	4.0%	5.0%	
吸 水 率 (B 法 )	0.003g/cm <sup>3</sup>	0.003g/cm <sup>3</sup>	

数値は測定値であり、保証値では有りません。

### 粘着剤部分

	測定値	試験方法
粘 着 力 (SUS)	11.5N/10mm	JIS Z0237に準ずる
保 持 力	ズレ無	
ポ ー ル タ ッ ク	11/32inch	

数値は測定値であり、保証値では有りません。

### 耐候性試験結果

促進暴露試験 JIS A 1415 サンシャインカーボン法

引張試験 JIS K6767 試験片 粘着剤無しタイプ 厚み10mm

ミディアムタイプ				
促進暴露時間	0hr	200hr	500hr	1000hr
引張強度	0.94MPa	0.92MPa	0.87MPa	0.80MPa
伸び	102%	100%	99%	97%
残存伸び	100%	99%	97%	95%
ソフトタイプ				
引張強度	0.39MPa	0.37MPa	0.33MPa	0.32MPa
伸び	210%	205%	178%	155%
残存伸び	100%	98%	85%	75%

数値は測定値であり、保証値では有りません。

## ポリエチレン耐薬品性

記号: ○ 使用可能  
 △ 条件付で使用可能  
 × 使用不可  
 ☆ ESC発生の可能性がある

(注1)これは国内外の資料を集約したもので、製品の中にはその判定が一致してないものがある。この表の活用は単なる目安に留め、実際使用時に再確認が必要。

(注2)製品名にはいくつかの呼称があるので良く確かめること。

〈A行〉

製品名	耐薬品性			ESC	製品名	耐薬品性			ESC
	20℃	60℃	常温			20℃	60℃	常温	
亜鉛	○	○			亜硫酸塩	○	○		
アクリルエマルジョン	○	○		☆	亜硫酸ガス(乾)	○	○		
アクリル酸	○	○		☆	亜硫酸カリウム(濃厚)	○	○		
アクロニドリル(100%)	○	○			亜硫酸ナトリウム(飽和)	○	○		
亜硝酸ナトリウム	○	○			アルミン酸ナトリウム	○	○		
アジピン酸	○	○			安息香酸	○	○		
アスピリン	○	○			安息香酸ナトリウム(飽和)	○	○		
アセチレン			○		安息香酸ナトリウム(35%)	○	○		
アセトアルデヒド(40%)	△	×		☆	アンモニア(100%)	○	○		
アセトフェノン	○	○			アンモニア(100%ドライガス)	○	○		
アセトン	○	△	(膨潤)	☆	アンモニア水(0.88比重液)	○	○		
アニリン(100%)	○	△		☆	アンモニア水(30%)	○	○		
あまに油	○	△	(膨潤)	☆	アンモニア水(100%)	○	○		
アミルアルコール(100%)	○	○		☆	イースト	○	○		
アミルクロライド(100%)	×	×			硫黄	○	△		
アリアルアルコール	×	×			イソプロピルアルコール(100%)	○	○		
亜硝酸	○	○			イソプロピルエーテル(100%)	△	×		
亜硫酸アンモニウム	○	○			一酸化炭素	○	○		

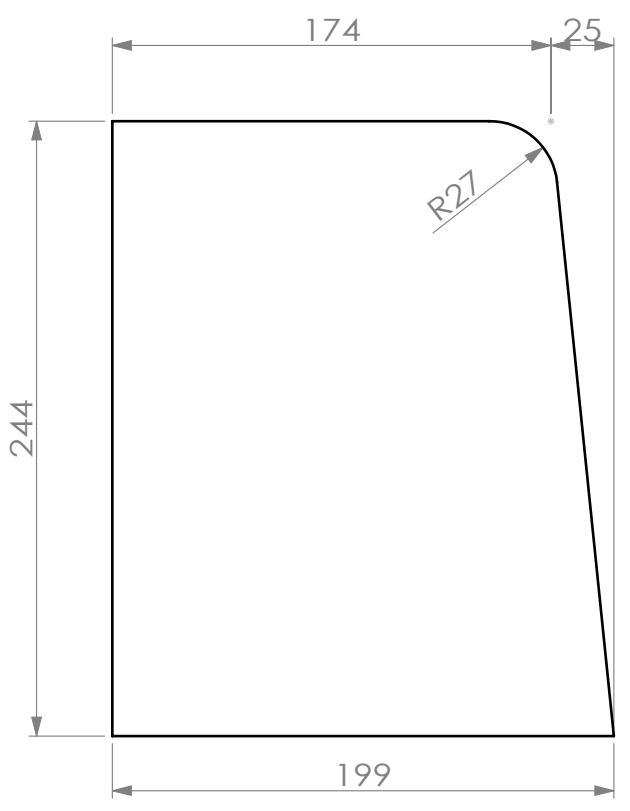
製品名	耐薬品性			ESC	製品名	耐薬品性			ESC
	20℃	60℃	常温			20℃	60℃	常温	
インキ	○	○			塩化スズ(IV)	○	○		
イソジウム	○	○			塩化第一水銀	○	○		
ウイスキー	○	○		☆	塩化第二水銀(飽和)	○	○		
エーテル		(透過)	×	☆	塩化第一スズ(飽和)	○	○		
液体ワックス			△		塩化第二スズ(飽和)	○	○		
エチルアルコール(35%)	○	○			塩化第一鉄(飽和)	○	○		
エチルアルコール(96%)	○	○			塩化第二鉄(飽和)	○	○		
エチルアルコール(100%)	○	○		☆	塩化第一銅	○	○		
エチルエーテル(ジエチルエーテル)	△	×			塩化鉄(III)			○	
エチルグリコール	○	△			塩化銅(塩化第二銅)	○	○		
エチルプロマイド	○	×			塩化ナトリウム(飽和)	○	○		
エチルベンゼン	○	×			塩化ニッケル(飽和)	○	○		
エチレンジグリコール	○	○		☆	塩化バリウム(飽和)	○	○		
塩化亜鉛(10%)	○	○			塩化ベンゾイル	○	○		
塩化亜鉛(飽和)	○	○			塩化ピニル	×	×		
塩化アミル(100%)	△	×			塩化マグネシウム(飽和)	○	○		
塩化アリル	×	×			塩化メチル	△	×		☆
塩化アルミナ	○	○			塩化メチレン(100%)	△	×		☆
塩化アルミニウム(稀薄)	○	○			塩酸(濃厚)	○	○		
塩化アルミニウム(濃厚)	○	○			塩酸(10%)	○	○		
塩化アンチモン	○	○			塩酸(30%)	○	○		
塩化アンモニウム(飽和)	○	○			塩酸(35%)	○	○		
塩化アンモン	○	○			塩酸アニリン			×	
塩化エチル	△	×	(膨潤)		塩素	△	×		(PEの塩素化)
塩化カリウム(飽和)	○	○			塩素ガス(乾)	△	×		
塩化カルシウム(飽和)	○	○			塩素ガス(湿)	△	×		
塩化水素ガス(ドライ)	○	○			塩素酸カリウム(飽和)	○	○		

製品名	耐薬品性			ESC	製品名	耐薬品性			ESC
	20℃	60℃	常温			20℃	60℃	常温	
塩素酸カルシウム(飽和)	○	○							
塩素酸ナトリウム(飽和)	○	○							
塩素水(2%)	○	○							
塩素水(飽和)	○	△							
黄血カリ(飽和)	○	○							
黄血ソーダ(飽和)	○	○							
塩水	○	○							
王水	×	×							
オキシ塩化リン	×	×							
オゾン	△	×							
オゾン(50ppm)	○	△							
オリーブ油	○	○							
オレイン酸(100%)	○	△							
オレンジ(エッセンス)	○	○							
オレンジ油	○	△							

6 5 4 3 2 1

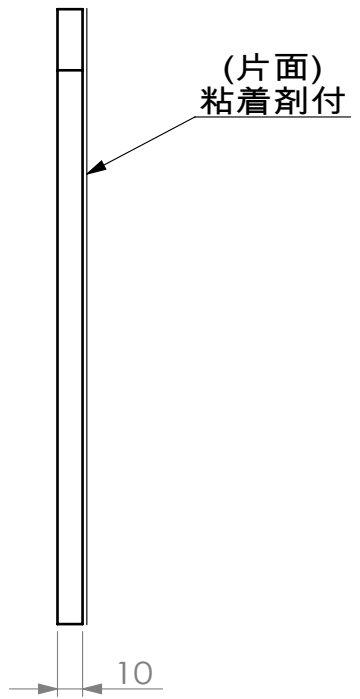
D

D



C

C



B

B

A

A

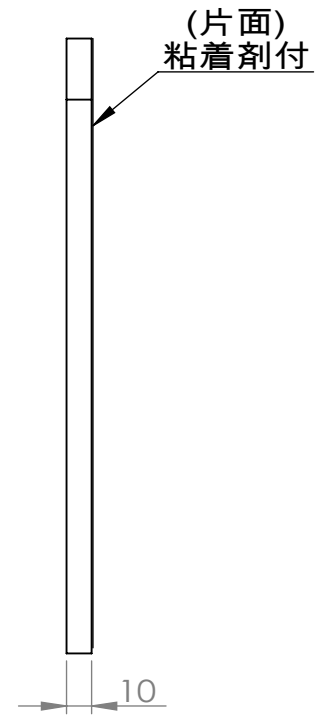
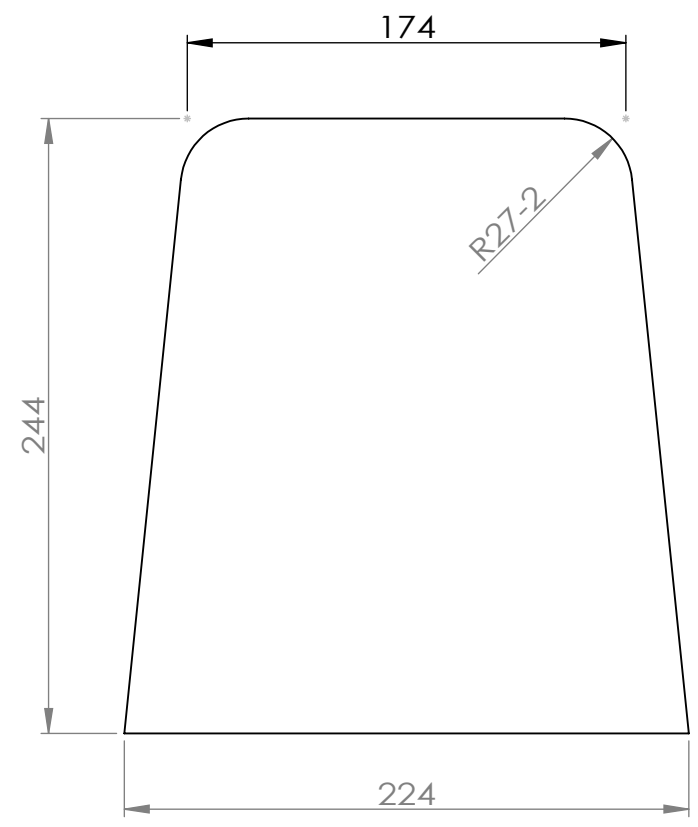
	改訂理由	日付	改訂者	名称:
D				歩車道境界ブロックB 片面
C				
B				
A				
		材料: 架橋オレフィン系スポンジ KP-20		図面番号: A4
		承認 T-Terasaka	設計 K-Nakamura	SCALE 1:3

6 5 4 3 2 1

6 5 4 3 2 1

D

D



C

C

B

B

A

A

	改訂理由	日付	改訂者	名称:
D				歩車道境界ブロックB 両面
C				
B				
A				
		材料:	架橋オレフィン系スポンジ KP-20	図面番号:
				A4
	承認 T-Terasaka	設計 K-Nakamura	SCALE 1:3	

6 5 4 3 2 1